

The 86th Regular Concert

## 第 86 回定期演奏会

# 名古屋市民管弦楽団

Nikolai Rimsky-Korsakov

リムスキー＝コルサコフ

## 交響組曲「シェヘラザード」

Alexander Borodin

ボロディン／交響曲第 2 番

指揮 井崎 正浩

Masahiro Izaki



2023 年 2 月 5 日(日)

開場 /12:45 開演 /13:30

愛知県芸術劇場コンサートホール

全指定席（大人・子供）/1,500 円

※未就学児入場不可

チケットのお取り扱い(郵送も可)

芸文プレイガイド | 052-972-0430

公演についてのお問合せ先

名古屋市民管弦楽団 | <https://www.nco.jp/>  
0574-65-1837 (松 井)

後援 愛知県、名古屋市教育委員会

新型コロナウイルス感染症対策実施に伴うお客様へのお願い

- ご来場の際は、マスクの着用・手洗い・消毒など十分な感染予防をお願い致します。
- 出演者へのプレゼントはお受けできません。クローケ及び託児サービスはご利用いただけません。
- 会場内で新型コロナウイルス感染者が出た場合、保健所等の指導に従ってご来場者様の個人情報を提供する事を了承ください。

# The 86th Regular Concert



指揮者 井崎 正浩

福岡県出身。福岡教育大学音楽科卒業、オーストリア国立ウィーン音楽大学に学ぶ。指揮法を故安永武一郎、故遠藤雅古、伊藤栄一、湯浅勇治、故エステルライヒャー、トイリングの各氏に師事。

1995 年第 8 回ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。その後ハンガリーの主要オーケストラ・国立歌劇場に客演し、ソムバトヘイ市・サヴァリア交響楽団の芸術監督兼常任指揮者、ブダペスト・オペレッタ劇場客演指揮者等歴任。“5 つの豊饒国際音楽祭”委員会から「リラ大賞」を授与される。近年ではロシア・ナショナル管弦楽団、ベルリン交響楽団、デュッセルドルフ交響楽団への客演も行う。日本では読響、日フィル、東フィル、東響、東京シティフィル、九響、セントラル愛知響等に客演。

2007 年よりハンガリー・ソルノク市の音楽総監督に就任。同市に所属する音楽・文化団体及び施設を総括する重責を担う。就任後毎年市立交響楽団の定期会員券が数日で完売する等反響は大きい。2015 年 1 月、音楽総監督としての多岐に渡る活動が認められ、文化功労者に与えられる“カポシヴァーリ・ジュラ賞”、同年、8 月にはハンガリー政府・大統領名により、ハンガリーにおける文化、科学、芸術の分野での活躍と功労に対して、現在民間人に贈られる勲章の最上級勲位のひとつである“金十字功労勲章”を授与される。

現在、ソルノク市音楽総監督、ソルノク市立交響楽団芸術監督及び常任指揮者、日本指揮者協会・会員、東京指揮研究会・幹事。

<http://www.izakimasahiro.com/index.html>

[http://www.concert.co.jp/artist/masahiro\\_izaki/](http://www.concert.co.jp/artist/masahiro_izaki/)



## 名古屋市民管弦楽団 Nagoya Citizens' Orchestra

1958 年「労音オーケストラ」として結成され、名古屋に本拠を置く社会人オーケストラとして自主的な活動を行っている。1968 年に「名古屋市民管弦楽団」と改組。

1978 年に名古屋市から「第 3 回名古屋市芸術奨励賞」を、1979 年には愛知県から「愛知県芸術選奨文化賞」を受賞。1983 年には、指揮者・小林研一郎に率いられ、ハンガリーのブダペストにて公演を行う。1992 年には、名古屋市民芸術祭 1992 主催公演としてプッチーニのオペラ「トゥーランドット」を演奏し、好評を博した。その他、ガーシュイン「パリのアメリカ人」他のアメリカ音楽による演奏会(指揮：山田和樹)やラヴェル「ラ・ヴァルス」他のフランス音楽による演奏会(指揮：松尾葉子)、ホルスト「惑星」全曲(指揮：山下一史)、ファリヤ「三角帽子」他のスペイン音楽による演奏会(指揮：松尾葉子)などの企画にも取り組む。2011 年、名古屋マーラー音楽祭参加公演としてマーラー「交響曲第 6 番」(指揮：現田茂夫)を演奏。2018 年、創立 60 周年を迎え、記念演奏会にてベートーヴェン「交響曲第 9 番」(指揮：山下一史)を演奏した。



【詳細】

当楽団ホームページ  
<https://www.nco.jp/>

